JGTC

感動のレースカー初体験

ターザンさん、妙技披露

今週末の十八、十九日にフォンタナのカリフォルニア・スピードウェイで催される自動車レース「JGTC All-Star 200」に先立ち、メディア関係者を集めレースカー同乗体験がこのほど、同スピードウェイで開かれた。記者も助手席に乗り込み、感動のレーシングカー初体験を味わった。

ドッジ・バイパー(上)に乗り込んだ記者(下)

記者の体験ライドは、「チームタイサン」の山田英二さんがドライブ。山田さんは、「ターザン・山田」と呼ばれ親しまれている。言われは、千葉泰常チームオーナー&監督曰く、「顔がサルに似ているから」。初めて走るコースで車のセッティング(テスト走行を繰り返すことでサスペンションなどを調整し、速く走れる車に仕上げる)が出ていない「ぶっつけ本番」としながらも、華麗な走りでプロの妙技を披露してくれた。

同チームと記者は昨年八月に取材で知り合い、千葉さんのはからいで大勢の記者の中で一番に乗れる幸運をつかんだ。一周約一・八マイルのコースをたった三周走っただけで、使われたタイヤは擦り減り、寿命を迎える。トップバッターの記者のライドはニュータイヤを装着。最高のコンディションでのレーシングカー初体験となった。

車は抜群の運動性能

別世界のドライバー

ファイアープルーフのレーシングスーツとヘルメットを装着し、ドキドキしながらターザンさんの待つ「ドッジ・バイパー」(GT300クラス)へ。バケットシートに腰を下ろし、五点式のシートベルトでガッチリと体を縛りつけ、いざスタート。爆音を轟かせながら、短いピットロードをいきなり猛烈な勢いで急発進し、車は左へスライドする。壁にぶつかると思いきや、スピードを緩めハンドルを逆に切りながら車を立て直すと同時に再加速しコースへ。

六百ヤードほどの直線をぐんぐん加速していく。体が後ろから引き寄せられる感じで、バックレストに押し付けられる。逆ハンドルを切り、タイヤを「キューッ」と鳴らし、横滑りしながら急な第一コーナーに切れ込む。白いタイヤスモークが舞い上がり、車内は摩擦で焼け焦げたタイヤのにおいが充満する。

その後もタイトなコーナーの連続。微妙なアクセルワークとカウンター(逆ハンドル)で、スライドさせ車を自由自在に操るターザンさん。車が横を向いても、飛び出さずコースの幅いっぱいを使い、アクセルを開けることで進行方向に戻す。ハンドル操作はすばやく、ギアシフトも無駄なくミスはない。「うまい」の一言。「サルワザ」ならぬ「カミワザ」。コーナーでは、曲がる逆方向に遠心力が掛かり、頭とヘルメットの重さを初めて実感した。

最も長い最後のストレッチはアクセル全開、最高時速は約百五十マイルに。あっと言う間に最終コーナーが見えてきた。「この距離でブレーキが間に合うのか」と一瞬驚いたが、凄まじい勢いで急減速し、コーナーへ。この時あらためて、レーシングカーの運動性能の凄さを実感。最高のタイヤとブレーキ、そして車は極限まで軽量化されていると体感できた。

二回の体験ライドを通してレーシングカーと乗用車は別物で、レーシングドライバーは一般ドライバーとは別世界の人だと教えられた。

(文=永田潤、写真=岡田信行)

ドライブしてくれたターザンさん

18、19日 オールスター戦 フォンタナで

「JGTC」(JAPAN GT CHAMPIONSHIP)はGT500(五百馬力制限)とGT300(三百馬力制限)の二クラスに分かれている。二人のドライバーがペアを組みシーズン七レースを戦い、それぞれのレースでサーキットを変えて日本全国を転戦する。先月に最終戦を終え、アメリカ大会はオールスターレースとして開催される。一周二・六八マイルのコースを反時計回りに二百マイル、七十五周を走り速さを競う。日本人選手を中心に元F-1や元インディドライバーも出場が予定され、前座レースやエキシビションも併催される。十八日が予選で、十九日が決勝。

電話800・944・7223。www.jgtc.net/

十一月六日以来の出場を果たしたものの、決して満足した様子を見せようとしなかった。

日本人選手初のNBA公式戦出場から、一カ月余り。

田臥 いつも以上の積極性

な日などなかった。

大勢が決した終了間際に約2分間のプレー。集中力が欠の一瞬のすきをついてシュートを狙い、どん欲にボールに向かってリバウンドを二つ記

さを増した。与えられるチャンスが少ないのは承知の上。だからこそ、コート上では完ぺきなプレーを目指すだけだ。(共同)

イ・ヤング賞三度受賞のヘドロ・マルティネス投手が十三日、松井稼頭央内野手の所属するメッツと四年契約でほぼ合意に達したとAP通信が伝えた。

巨人は十四日、長嶋茂雄元監督の長男でOBの長嶋一茂氏(三八)を来年一月一日付で読売新聞グループ本社社長室スポーツアドバイザーと巨

と、各チームのオーナーに主張したという。十四日にカナダのトロントで予定されている労使交渉の席で、経営側は新たな提案を出すとみられる。

募集
ないか
www.au
パソ
ンピュ
出張可
マン
日・一
～5日
東北
各温泉
朝日地
TEL W
南米
カ国三
旅
▼広告
最低
ベー
7531
弗
セ